

天才性の
見つけ方・磨き方



こんにちは。

詩乃です。

【天才性の見つけ方・磨き方】を
手にとってくださって
ありがとうございます...!

私は普段、統合覚醒セッションを教える
セラピスト養成講座と
天才性を引き出し
未来を変えるサポートをしています。

ご本人が気づかない天才性を次々引き出すので
生徒さんからは
「詩乃さんの、その引き出す能力を私も身につけたい。」
と、よく言われます。

とはいえ、私も以前は
自分の天才性に、全く気づいていませんでした。

だからしょっちゅう
「私の強みってなんだろう...」
「何のために生きてるのか、使命を知りたい...」
と考え、思い悩んでいました。

悩みすぎて、思い余って

**「ハイヤーセルフのメッセージと、
あなたの使命をズバリ教えます。1時間8万円」**

なんてサービスに申し込もうかどうしようか
散々迷ったものです笑

神様

アタイの天才性 教えてプリーズ

今では申し込まなくてよかったと思ってます笑

なぜなら使命にしる天才性にしる

一人に付き一つじゃないし

固定化されずに伸びて変化して増える

ものだから。

これを

「あなたの使命と天才性はこれです！」

と決めつけられたら

自分の可能性を狭めてしまうところでした。

天才性は持って生まれた

その人、固有の特性であり

社会生活で様々に変化します。

でももともとは、他人より敏感とか

視覚優位とか

視覚、聴覚、味覚、触覚、嗅覚（+第六感）

に関連付ついたものがほとんどです。

※織細さんは、第六感が鋭いかもですね。

天才性=持って生まれた固有の特性。五感に紐付けられるものが多い。ビジネス、仕事、勉強などで活かされるとさらに発展していく。

能力=成長過程で努力で身につけたスキル。私で言えば、文章術やブランディングスキル。天才性が元になって身につく能力も多い。

使命=ミッション、人生で成し遂げること。

天才性は固有の特性なので
他人より優れていたり得意なもの。

この持って生まれた固有の特性が
成長するうちに能力とミックスされて、
さらに
沢山の天才性を生み出します。



つまり天才性は
ひとり一つではなく
元になる天才性から増えるし
無限に伸びていくってこと。

イメージとしては葉脈ですね！
葉っぱをじっくり見ると見えるこれです↓



※わかりにくい表現ですみません！我ながら、ボンクラな表現だなんて思います！

ただ、

天才性は自分で見つけるのがすごく困難。

感覚的なものが多いので
他の人より優れてるかどうか
自分では全く気づかないんですよね。

私も生徒さんに

「あなたは〜〜〜なところが
めちゃくちゃ強いですよ。」
という話をしても

「え！！！！そうなんですか？！」

自分では超当たり前と思ってました....。」

と言われることはザラです。

ちなみに私の天才性の一つは

【多角的な観察眼】

ここから更にこんな天才性が生まれました。

↓

【斜め上をいく分析力】

さらに

↓

【複数のエピソードから共通点を見つけ出し、優れてるポイント（天才性やスキル）を

抽出する】

さらに

↓

【その要素を元にキャッチコピーを作ったり、商品づくりのアドバイスをする】

具体的に言うと

生徒さんたちにヒヤリングをして
その方の持つ固有の天才性を抽出。

その天才性は差別化ポイントにもなるので
生徒さんには何度も伝えて
商品づくりに取り入れてもらってます。

※現在は私の天才性発掘セッションは募集しておりません

さらに生徒さんのキャッチコピーも
常に無意識下で考えてるので
マッサージ中に思いついて焦る笑

考えたくて考えてるわけじゃなく
勝手に出てきちゃうんです。

天才性は、このように

【自分が無意識にいつの間にかやっちゃってしまってること】 ※超重要
です。

だから、私にとって
今の自分の仕事は天職なんですよね。

私の場合は、天才性を
教えてくれる人はいなかったのので、
コンサルの仕事をしながら
手探りで見つけていきました。

でもこの苦しんで自分で見つけた経験によって
生徒さんの天才性も
見つけられるようになりました。

今はコンサルで意識して使ってるので
私の天才性はさらにぐんぐんと伸びています。

つまり、この天才性は自覚して

意識して使っていくと

【超・磨かれるし、多様性が増します】 ※超重要

天才性の磨き方のヒントを
私の長男の事例で解説しますね。

私の長男は自閉症スペクトラム。

※発達に凸凹があり、主にコミュニケーション面で困難を抱えやすいです。

知能は普通なもの、
コミュニケーション能力が低く
社会生活に馴染みにくい。

そのため、半・不登校児で
小学校4年～6年は
半分も学校に行っていません。

不登校で家にいる期間は

- ・折り紙をおる
- ・自分で漢字を作る（写経のように書いてました）
- ・電車の路線図を紙に書く
- ・ルービックキューブをする

という作業を延々と繰り返していました。

登校した日も、ほとんど勉強はせず
給食を食べて
折り紙を折って帰ってくる毎日。

だから学校の成績はつけられず
成績表は白紙白紙白紙.....。

高学年の勉強が遅れると
中学校の成績にダイレクトに響くので
小学生のお子さんを持つママさんが聞くと
発狂しそうな状況ですね^^；

しかも、折り紙も漢字も路線図も
ルービックキューブも

テレビで紹介されるような天才のように

「巨大な折り紙を折れる」とか
「小学生で漢字検定1級に合格する」とか
「高速でルービックキューブができる」とか
残念ながら、そんなレベルではありません。

どれも「他人よりちょっと得意かな」レベル。

ぶっちゃけ私も

「テレビで紹介されるくらいのレベルだったら良かったのに...」
なんてがっかりしてたんです。

先生方は学力の低下を心配していました。

が！！！！

息子のWISC（ウィスク）検査結果を見たとき

私は自分の間違いに気づきました...！

※ウィスク検査は、4つの指標における知能指数が分かる検査で、発達障害の診断の判断材料の一つにされています。100前後が標準。

知能指数の一つが

1年生の時は95だったのに

6年生のときは

135に上がってたんですね。

そのことにもびっくりしましたが
中学生になって登校し始めても

・勉強の理解力が半端なく高い

ということがわかりました。

極端な話、

一度習ったところは100点。

全く習ってないところは0点。

くらいの差が出たんです。

担任の先生いわく、

「ウィスクの指標の一つが飛び抜けてるので、勉強の理解力が非常に高いのだと思います。」

実は

何の関係性も無いような

折り紙、漢字、路線図、ルービックキューブ

その繰り返しの中で

長男は

【同じものの繰り返しの中で、法則性を見つけ出し、理解する】

という天才性を発揮していたんです。

そのおかげで

【勉強の理解力の高さ】が伸びたのだと思います。

この結果に私はうなりました。

もし長男にひたすら

学校の勉強を教え込んでいたら

理解力は伸びずに

知能指数も以前と同じ90~100だったでしょう。

一見、無駄に見える行為が

彼の能力を引き上げていたのです。

天才性の見つけ方と磨き方ワーク

今までの話を一旦まとめます。

天才性は

- ・ 無意識に考えてること
- ・ いつの間にかやってしまうこと
- ・ 自分が集中してできること

ここに着眼すると見つけやすいです。

※特に幼少期にしていたことを思い出してみてください。

そして天才性を把握するために

「無意識を有意識化しましょう」

なんとなく自覚するのではなく

「あ、私また〇〇のことを考えてるな。」

「いつもこの行動してるよね。」

と、ちゃんと言語化します。

そのためには、無意識に浮かんでる思考

無意識にやってしまう行動

それを書き出すのが一番近道です。

※ワークは次のページ

天才性を発見するワーク

①家事をしてるとき、移動中、仕事の合間、何を考えてるのか意識を向けて、書き出しましょう。無意識に何度も思考することが天才性に繋がってる可能性が高いです。

15分ごとに、自分の行動、思考を書き出すとハッキリ分かります。

②持ってる本・つい購入してしまう本の、テーマ・ジャンル・共通点を調べて書き出しましょう。つい選んでしまう本や雑誌は天才性に関わるものが多いです。

③忙しくても、ついやってること、もしくは「なかなかできないけど、やりたいと思ってること」を書き出しましょう。また、それらの行動の共通点を見つけると、天才性も発見しやすくなります。

見つけるポイントは

【共通点・関連性の高いものを探すこと】

そして天才性の磨き方は

・自覚して仕事や勉強に活かしてみる
(無自覚でもとことんやり続けると伸びます)

これをすると

超・磨かれて発展していきます！

※ワークは次のページ

天才性を伸ばすワーク

①「これが自分の天才性かも」と自覚できたら、日常や仕事のどこで活かしてるか。注意深く観察して、活かされてる場面を書き出しましょう。

②その一つの天才性からさらに発展した天才性を探して、書き出しましょう。

③それらの天才性をすべて箇条書きで書き出します。そして**他人と比較せず**、より強く活かせる方法を考えてみましょう。＊自分の天才性をズラッと書き出すと、法則性が見つかったり、より活かせる方法が思いつきやすくなります。

※天才性のワークの例

他人を観察して無意識に分析してるという天才性を自覚

↓
何について分析してるか、日常生活で細かく把握する（例えば、相手の微細な変化に気づくとか）

↓
分析するという天才性が、別の天才性を生んでいないか考える（例えば他人を分析して良いところをモデリングしてるとか）

↓
自分の仕事やビジネスでその分析力を活かさないか、考える（例えばクライアントさんの微細に変化に気づき、本人が気づかない思い込みを外すとか）

私の経験上ですが、

天才性を仕事やビジネス...

つまり対人的な行動で活かすと**爆発的に伸びます！**

なぜなら、自分の天才性によって
人の役に立つという経験ができるから。

さらにキャッチコピーに入れてもらうことで、より強く打ち出せます。

実際に私の伝えた天才性で自信を持ち
ビジネスに活かした生徒さんは
短期間で見事に298万売り上げました。

私の講座生さんの天才性の一部を教えます。

- ・ 未来を変える確信力
- ・ バラバラの情報を体系立ててマニュアル化する力
- ・ 効率よく結果を出すためのコツを掴む力
- ・ 個々人の個性と価値を発見して、活かす力
- ・ 自他の差が分かる状況把握能力
- ・ 目標達成に導く強い決断力
- ・ 成功するまで続ける継続力
- ・ 相手の潜在意識を読み解く力
- ・ 現実化を起こす、強いイメージ力
- ・ 聴覚優位で言語でのアウトプットに長けている
- ・ 最短で結果を出す戦略思考
- ・ 飛び抜けた美意識
- ・ 豊かな表現力

※これらの天才性を、自分の生活や仕事にどう活かすか、アドバイスをしています。

天才性を仕事や日常に取り入れれば
パフォーマンスも飛躍的にアップ ^^

生徒さんの天才性を引き出す方法は
人生をまるっとヒヤリングして
全く関係の無いエピソードたちから
関連性と法則性を見つけ出しています。

丁寧に聞き出すので
ときに、その方の人生のテーマが
浮き上がることも。

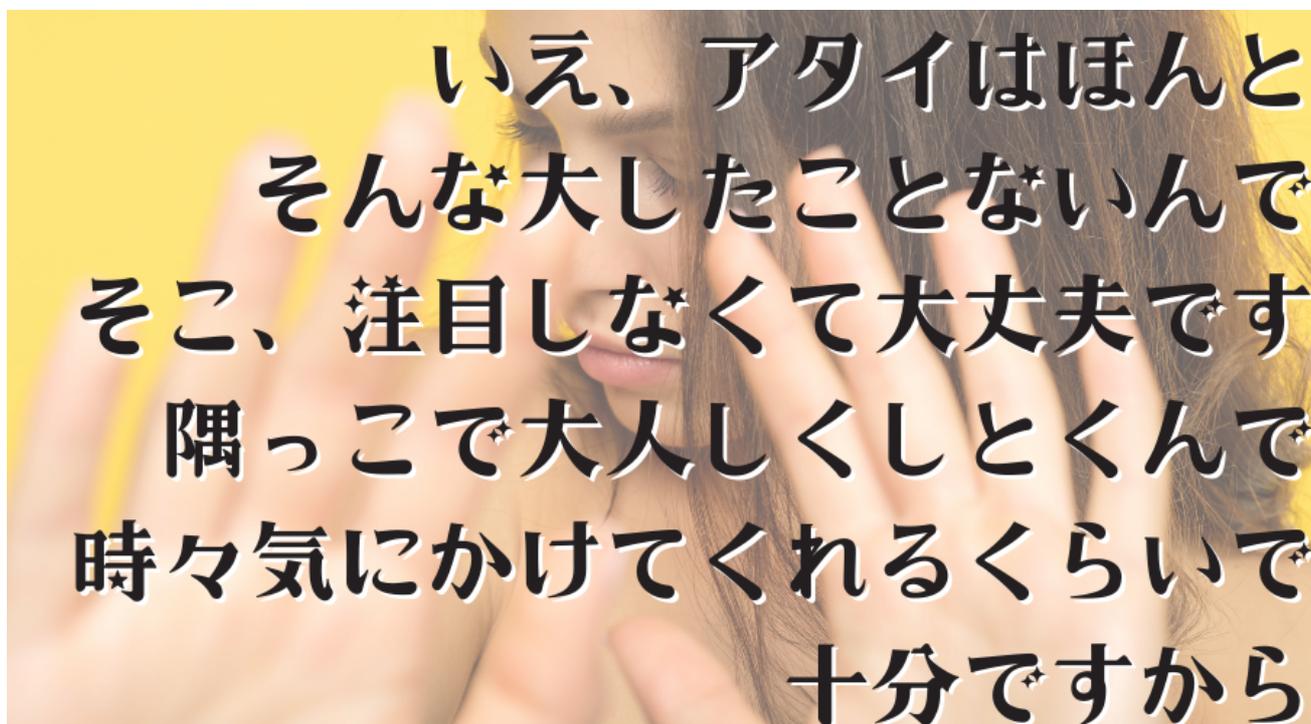
ただ、
一見何の関連性も無いように見えるので、
ご本人は天才性と気づきません。

それどころか

過小評価をしてることが多いこと、多いこと...!!!

あなたもつい、うっかり

自分の天才性を過小評価していませんか？



天才性は過小評価すると

それ以上、磨かれませんかし発展しません。

ということで

天才性の発見ワークをするとき

気をつけてほしい注意点を最後に解説します。

あなたの天才性はベッキベキに折られてる？！

「私には天才性が無い！」
って思ってる方は特に注意して読んでくださいね。

天才性は感覚的な物が多く
実際に仕事や勉強で活かされて
自覚できることがほとんどです。

逆に言うと、
仕事や勉強で活かされなかった場合

**無自覚に自分でベッキベキに
へし折ってる可能性があります！！**

その理由を解説します。

私達は成長過程で
学校で一つの学びの基準を身に着けますよね。

算数、国語、理科、体育etc

与えられたカリキュラムができてるか、できてないか。
テストや成績表というもので
「あなたはできてますね。あなたはできてませんね。」
と形として残されます。

さらに同級生と比べられる環境なので
他人に比べて
自分はできてるか、できてないか
嫌でも自覚していきます。

- 人と比較する
- 型にはまった勉強や運動の優劣の視覚化
これを何年も繰り返します。

反面、
天才性は一つの型にハマった勉強では
発揮されないものがいっぱいあります。

むしろ邪魔になるものばかり ^^ ；

だから私達は無意識に
邪魔になる天才性を抑え込み
ときに、ベッキベキにへし折ります。

親や学校の先生、周りにへし折られることもあります。

幸い、成長していくと周りから
天才性をへし折られる機会は減りますが

**自分自身でベッキベキに折りまくるスキルが
残ったままなので
一人でへし折るクセを継続...！！**

私達は天才性を磨く方法は知らないのに
へし折るスキルは
自然と身に着けちゃってるんですね〜^^；

環境や親に折られなくなっても
「こんなの大したこと無いし。」
「私はどうせ普通だし。」
そう言って、
自分自身でベッキベキに折っていく。



そのクセが、なかなか抜けない。

幼い頃は、天才性がそのまま
表に出ていました。

誰とも比べること無く
のびのびと素直な形で表現されていた。

それなのに
私達は一体いつから
「自分には天才性なんてない。」
「こんな天才性、しょぼいし。」
そんな風を感じるようになってしまったのでしょうか。

でも安心してください



例えぺちゃんこに折られていても
あなたの天才性は決して消えていません。

必ずキラリと光るものが
色褪せないまま、あなたの中に眠っています。

天才性が覚醒しだすと

- ・目の前がクリアになったような
- ・脳が激しく活性化するような
- ・子供の頃に戻ったような
- ・自分が際限なく成長する

そんな感覚になります。

ただ正直な話、今回ご紹介したワークは
「天才性をべきべきにへし折るスキル」の影響で
一人での実践が無理って方も多と思う。

そのせいか、私のもとには

「しのさん、引き出して～～（泣）」
という連絡がいっぱい来ます。

一度自分の天才性を自覚できると
だんだん自分で磨けるようになります ^^

私の人生の目的は

【2万人覚醒させること】

【日本人の覚醒】

天才性は、覚醒に欠かせません。

だから今回、このワークを
無料で配信させていただきました。

ここまで大切なことを、ずっと伝えてきましたが...

それでも、
ワークを行っていただいた後
あなたはもしかしたら
こんな風に思うかもしれない。

「本当はもっと結果が出せる天才性が良かった」
「敏感という天才性より、あの人みたいに、人を惹き付けるような天才性が欲しかった」

でも

結果を出せずに苦しんだあなたの経験から
誰よりも分かりやすく、
再現性の高いマニュアルが完成するかもしれない。

敏感というあなたの天才性が
気遣いに溢れた優しい言葉を生み
人の心を癒やすかもしれない。
だから もう
どこかの誰かの天才性に、目を向けなくていいんです。

あなたに目を向けましょう。

ひとつ、また一つと自覚できたら
あまりにも豊かな宝物が、自分の中にあることに気づくはず。

そしてその天才性が
今までの人生であなただけを
何度も助けてくれたことに気づくはずです。

天才性はあなたが生まれた瞬間から、寄り添い、助けてくれています。

誰かと比べることなく
自分だけの天才性を
育てていこうと思えたとき

べきべきに折れた幹が立ち上がり
みるみるうちに太い幹となって 葉をつけ
大輪の花が咲き出します。

それは、あなただけの天才性の花。

花が咲き始めると
もはや 誰かと比べたり
思い悩むことが無くなる。

「私だけが持つ天才性はなんだろう。」と、自分自身に呼びかけてください。

あなたの声に応えるように
天才性は花開く



あなたが天才性を自覚して
活躍していくことを、心からからお祈りしております。
ここまで
読んでくださってありがとうございます。

詩乃